





代表質問通告書一覧（6月23日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(11番) 池田 慎久 (自由民主党) 【一括質問】</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策について、急激な感染拡大から緊急事態宣言の解除まで、県はどのように取り組んできたのか。また、今後の第2波への備えと、社会活動・経済活動の回復に向けた知事の決意を伺いたい。</p> <p>2 今後の感染拡大防止策と医療提供体制の強化について</p> <p>新型コロナウイルス感染症に対応するため、PCR検査体制の拡充や入院病床の確保など、今後の感染拡大防止策や、医療提供体制の強化をどのように進めていこうとしているのか。</p> <p>3 医療機関における医療物資の確保について</p> <p>新型コロナウイルス感染症と戦う医療現場において、医療物資の確保にどのように取り組んだのか。また、医療物資の備蓄など今後の対応について伺いたい。</p> <p>4 本県経済の活性化への取組について</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた県内経済の活性化に向け、県内消費の喚起と、県内事業者への支援について、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>5 県観光の力強い回復を目指した観光振興策の展開について</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている県観光の力強い回復を目指し、県はどのような考え方で観光振興策を展開していくのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(11番) 池田 慎久 (自由民主党)</p>	<p>6 教育のICT化について</p> <p>今回の新型コロナウイルス感染症による臨時休業等をきっかけに、オンライン教育の活用など、教育の在り方に大きな変化が生じた。教育における新たな可能性を見出せたこの流れをここで止めることなく、今後の教育に生かすべきと考えるが、ICTを活用した教育を今後どのように進めていこうとしているのか。</p> <p>7 高校生の部活動における全国大会の代替県大会の開催について</p> <p>高校生の部活動における全国大会の代替県大会の開催にかかる関係団体の取組に対しては、会場の確保などの支援にとどまらず、一步踏み込んだ形で三年生の集大成の舞台を一緒に作るという姿勢で、積極的に取り組むべきと考えるが、所見を伺いたい。</p> <p>8 自転車の幼児用座席の年齢制限の緩和について</p> <p>奈良県においても、子育て世帯の利便性に配慮し、速やかに自転車の幼児用座席の年齢制限を「6歳未満」から「小学校入学まで」に緩和すべきと考えるが、所見を伺いたい。</p>	<p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p> <p>警 察 本 部 長</p>
 <p>(37番) 小泉 米造 (自民党奈良) 【一括質問】</p>	<p>1 抗体検査を活用した感染防止対策について</p> <p>今後予想される第2波に備え、抗体検査を活用してさらなる感染防止対策を進めていくべきと考えるが、県はどのように取り組もうとしているのか。</p>	<p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
(37番) 小泉 米造 (自民党奈良)	2 新型コロナウイルス感染症収束後の観光振興について 新型コロナウイルス感染症収束後、国内外から奈良にお越しいただき、観光を楽しんでいただけるよう、今後、インバウンドやMICEの誘致も含めてどのように観光振興に取り組んでいこうとしているのか。	知 事
	3 新型コロナウイルスと共存する時代の東アジア地方政府会合の今後について (1) 新型コロナウイルスと共存する時代の東アジア地方政府会合の意義について、どのように考えているのか。 (2) 令和2年11月にインドネシア共和国・西ジャワ州での開催が決定している第11回東アジア地方政府会合の開催に向けた現時点での見通しはどうか。	知 事
	4 災害時の避難所における新型コロナウイルスなどの感染症対策について 災害時の避難所における新型コロナウイルスなどの感染症対策について、いわゆる三密を避けるための取組を中心に、どのように進めようとしているのか。	知 事
	5 生活困窮者への支援について 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による生活困窮者支援の取組について、県はこれまでどのように対応してきたのか。また、今後、どのように対応していこうと考えているのか伺いたい。	知 事

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(37番) 小泉 米造 (自民党奈良)</p>	<p>6 臨時休校による授業の遅れへの対応について</p> <p>児童生徒の学びを保障するため、休校していた間の授業の遅れに対してどのように対応しようと考えているのか。また、特に進路の指導への配慮が必要となる小学六年生や中学三年生の児童生徒に対しては特別な手立てが必要であると考えるがどうか。</p> <p>7 がんゲノム医療体制について</p> <p>県内のがんゲノム医療体制の現状はどのようになっているのか。また、今後がんゲノム医療を希望する患者が、県内で相談から治療まで受けることの出来る体制整備に向けて、どのような取組を進めようとしているのか。</p>	<p>教 育 長</p> <p>知 事</p>
 <p>(42番) 山本 進章 (創生奈良) 【一括質問】</p>	<p>1 国体の招致と新たなスポーツ拠点施設の整備について</p> <p>令和2年2月定例県議会において決議した国体の招致について、今後どのように準備を進めようとしているのか。また、2030年の国体開催と、その先の将来を見据えた新たなスポーツ拠点施設の整備について、現在の進捗状況と、今後どのように進めようとしているのか、伺いたい。</p> <p>2 更生支援の取組の現状と課題について</p> <p>「奈良県更生支援の推進に関する条例」の理念を実現するため、何を重要と考え、どのように取組を進めていくのか、知事の所見を伺いたい。</p> <p>3 薬事研究センターについて</p> <p>薬事研究センターについて、新たな研究分野への投資や、県内中小企業への技術支援の更なる充実を図るべきと考えるが、今後のあり方について、所見を伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(42番) 山本 進章 (創生奈良)</p>	<p>4 新たな森林環境管理の推進について</p> <p>「奈良県森林環境の維持向上により森林と人との恒久的な共生を図る条例」をはじめ、新たな森林環境管理を推進するための条例が制定されたが、今後、どのように施策を推進していこうと考えているのか。</p> <p>5 全国高等学校野球選手権大会の代替として開催される奈良県大会について</p> <p>中止された全国高等学校野球選手権大会の代替として開催される奈良県大会について、生徒の健康面や安全面に配慮し、感染防止対策に万全を期しつつ、生徒の活躍を最大限応援できるよう、県教育委員会は、高野連とともに、どのような大会にしようと考えているのか。</p> <p>6 特殊詐欺について</p> <p>県内の特殊詐欺の発生状況と、警察本部における被害防止の取組について伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>教 育 長</p> <p>警 察 本 部 長</p>
 <p>(28番) 猪奥 美里 (新政なら) 【一括質問】</p>	<p>1 文化芸術に携わる方々や小規模事業者への支援について</p> <p>(1) 文化芸術活動を守るため、技術スタッフを始めとする文化芸術に携わる方々への支援が必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 県内の小規模事業者には経済的に非常に厳しい状況にある方が多いことから、県は積極的に支援していくべきと考えるがどうか。</p> <p>2 公衆衛生医師の確保について</p> <p>新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策や、県の医療政策の制度設計には欠かせない公衆衛生医師の確保が必要と考えるが、知事の所見を伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(28番) 猪奥 美里 (新政なら)</p>	<p>3 種苗法の改正及び種子の安定供給について</p> <p>(1) 今後、政府案どおりに種苗法が改正された場合、本県農業にとってどのような影響があると考えているのか。</p> <p>(2) 本県農業の持続的な発展と、将来にわたる消費者への高品質で安全・安心な食料供給のため、主要農作物の種子の安定供給を図るとともに、奈良の食を支える伝統野菜等を継承することについて、条例を制定し取り組んでいく必要があると考えるがどうか。</p> <p>4 家庭的養育の推進について</p> <p>(1) 本県における3歳未満の乳幼児の里親委託率の現状を踏まえ、今後どのように里親委託を推進していくのか。</p> <p>(2) 特別養子縁組を円滑に行うためには、望まない妊娠からの一貫したサポートが必要と考えるがどうか。</p> <p>5 高校入試に向けた取組について</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴い、5月まで行われた自宅学習の状況について各市町村で差異があり、学習の定着に差が出ていると考える。高校入試を控える中学3年生の不安感を取り除くためにも、県としてどのように取り組もうとしているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>こども・女性局長</p> <p>教 育 長</p>